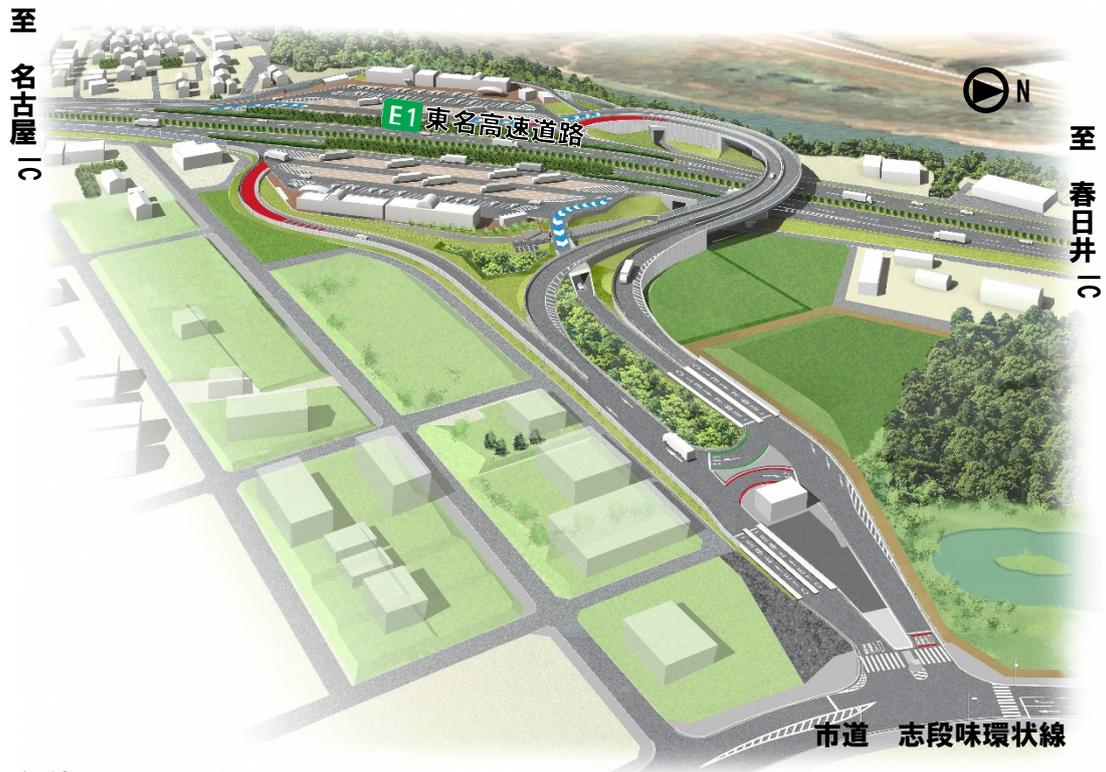


完成予想図



■事業の経緯

2009年 2月	守山スマート IC 地区協議会 設立
2009年 3月	名古屋市長から国土交通大臣に対して連結を申請
2009年 6月	国土交通大臣から名古屋市長に対し連結を許可
2010年 6月	守山スマート IC 都市計画決定
2014年 10月	工事着手（安全祈願祭開催）
2018年 3月	供用開始

■期待される整備効果

(1) 名古屋市北東部地域の広域交流の活性化

- ・庄内川および矢田川に挟まれ地形的に独立した圏域となっている志段味地区の広域ネットワークへのアクセス性が向上し、高速道路が利用しやすくなります。
- ・志段味地区内を通過するだけの高速道路から「使える高速道路」になり、高速道路が身近なものになります。
- ・なごやサイエンスパークや東谷山フルーツパークなどへの所要時間短縮効果および知名度向上により、広域地域との交流が促進され、地域の産業振興・観光振興が期待されます。

(2) 名古屋北東部地域の総合的なまちづくりの推進

- ・志段味地区における土地区画整理事業が推進され、一層の市街化の進展が期待されます。
- ・なごやサイエンスパークの立地条件向上により、先端技術産業の一層の集積が期待されます。
- ・大規模商業施設の適切な誘致が進み、地域の魅力向上が期待されます。
- ・平成 30 年度にフルオープンを迎える、古墳群を活用した「歴史の里」や東谷山フルーツパークなどの観光施設への更なる観光交流客の増加が期待されます。

(3) 分散効果による名古屋 IC 周辺などの渋滞緩和および環境改善

- ・分散効果により、名古屋 IC 周辺の県道 名古屋長久手線および春日井 IC 周辺の国道 19 号への交通集中が緩和され、主要渋滞ポイントの渋滞緩和が期待されます。
- ・名古屋 IC 周辺などの交通円滑化により、周辺地域の平均走行速度が向上し、NOx、CO2 排出量が削減され、大気環境が改善することが期待されます。

■通行料金

・守山スマート IC と主要 IC 間の料金表（通常料金）

（距離：km、料金：円）

道路名	IC 名	距離	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
東名高速道路	名古屋	8.1	330	380	420	520	750
	東名三好	17.8	540	630	730	940	1,460
	豊田	22.8	650	770	890	1,160	1,830
	岡崎	40.2	1,020	1,230	1,440	1,920	3,100
	東京	322.7	5,830	7,240	8,660	11,800	19,600
名神高速道路	小牧	13.1	440	510	580	740	1,120
	一宮	21.4	620	730	840	1,100	1,730
	岐阜羽島	34.5	900	1,080	1,260	1,670	2,680
	京都東	144.0	3,000	3,710	4,420	6,020	9,920
東海北陸自動車道	一宮西	27.0	740	880	1,020	1,350	2,130
	岐阜各務原	39.3	1,000	1,210	1,410	1,880	3,030
中央自動車道	多治見	21.4	620	730	840	1,100	1,730
	恵那	52.8	1,280	1,560	1,850	2,480	4,020
	中津川	62.2	1,480	1,810	2,150	2,890	4,710

※上記は主要 IC 間の通常料金のみを表示しています。上記以外の IC 間の料金や割引後の料金については、NEXCO 中日本公式 WEB サイトで改めてお知らせいたします。

・ETC 割引の適用について

割引名称	主な内容
深夜割引	0 時～4 時までの間に対象となる道路を走行。30%割引。
平日朝夕割引 （後日還元型）	ETC マイレージサービスに事前登録した ETC クレジットカード又は ETC パーソナルカードを利用し、6 時～9 時までの間、または、17 時～20 時までの間に入口または出口料金所を通過。朝、夕それぞれ最初の 1 回に限り適用。最大 100km 走行分まで最大 50%を後日還元。 ※月毎の割引対象となる利用回数に応じ還元率を設定。無料走行分として後日還元。
休日割引	土日祝日の 0～24 時の間に対象となる道路を走行。軽自動車等または普通車のみ対象。地方部区間のみ 30%割引。

※割引後の料金は四捨五入により 10 円単位の端数処理をおこないますので、割引率が異なる場合があります。

※各割引の適用条件やその他の割引等の詳細については、NEXCO 中日本公式 WEB サイトをご確認ください。